

特定施設使用廃止届出書の書き方

【対象】

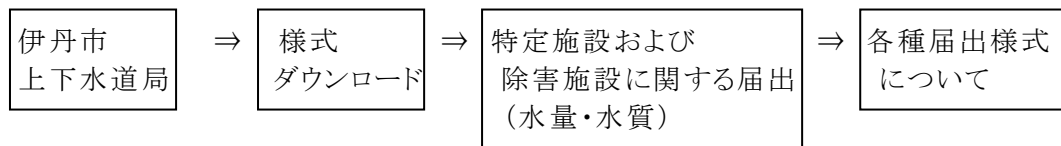
- ・ 特定施設を廃止したとき
- ・ 特定施設を設置した事業場、工場を閉鎖にしたとき
(下水道法第 12 条の 7)

【期限】

廃止の日から 30 日以内

【様式】

届出に必要な様式(用紙)は、伊丹市上下水道局のホームページからダウンロードできます。必要な場合は、下記のとおり検索してください。



- | | |
|--------|---------------------------------------|
| ① 届出書 | ○特定使用廃止届出書 |
| ② 別紙 1 | ○施設の構造 |
| ③ 別紙 4 | ○下水の量及び水質 |
| ④ 受理書 | ○特定施設の構造変更等届出にて事前廃止申請をした際の
受理書のコピー |

(構造等変更届出書の提出から一定期間内に廃止届出書を提出される場合は受理書のコピーは不要です。詳しくは、水質担当にお問い合わせください。)

※ 以下の様式は自由です

- | | |
|--------|---------------|
| ⑤ 添付図面 | ○廃止した特定施設の位置図 |
|--------|---------------|

記入上の注意

1. 届出書

- (1) 「年月日」
届出を行う年月日を記入してください。
- (2) 「申請者の住所、電話、氏名」
 - ① 法人の場合は本社などの所在地または当該届出事業場の所在地を記入してください。
 - ② 申請者が個人にあつては、屋号を含めて記入してください。
 - ③ 申請者が法人にあつては、名称および代表者の肩書きおよび氏名を記入してください。
 - ④ 法人の工場等が申請者となる場合、名称は工場名まで記入し、代表者は工場長とし、法人の代表者から工場長あての委任状を添付してください。
- (3) 「工場又は事業場の名称」及び「工場又は事業場の所在地」
当該特定施設を使用する事業場の名称及び所在地を記入してください。
- (4) 「特定施設の種類」
廃止した水質汚濁防止法施行令別表第1及びダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第2に掲げる特定施設番号及び施設名(特定施設の種類の複数ある場合は、すべての特定施設)を記入してください。
- (5) 「特定施設の設置場所」
廃止した特定施設の位置等を明示した図面を添付してください。
- (6) 「使用廃止の年月日」
実際に特定施設の使用を廃止した年月日を記入してください。
- (7) 「使用廃止の理由」
転業又は移転、廃業等と具体的に記入してください。

記入例

様式第十一（第十二条関係）

特定施設使用廃止届出書

※※年 6月 1日

伊丹市上下水道事業管理者 様

申請者
住所 伊丹市※※町※番地
電話番号 □□□ - □□□ - □□□□
氏名 ※※工業株式会社
〔名称及び代表者名〕 代表取締役社長
※※ 太郎

下水道法第12条の7の規定により、特定施設の使用を廃止したので、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	※※工業株式会社 ※※工場	※整理番号	
		※受理年月日	年 月 日
工場又は事業場の所在地	伊丹市※※町※番地	※施設番号	
		※審査結果	
特定施設の種別	66 電気めっき施設	※備考	
特定施設の設置場所	別添図のとおり		
使用廃止の年月日	※※年 5月 20日		
使用廃止の理由	移転廃止のため		

備考 1 ※印の欄には、記載しないこと。
2 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

施 設 の 構 造

項 目		施 設 名 (番 号)	66 号 電気めっき施設①	
		基 数	1 基	
(1)	型式	〇〇社製 △□型 (浸漬式)		
(2)	構造	鉄製 PVC ライニング		
(3)	主要寸法	縦 7,450mm×横 2,000mm×高さ 1,200mm		
(4)	能力	1,500 個/時間		
(5)	施設及び関連主要機 械又は装置の配置	別図 のとおり(平面図等を添付)		別図 のとおり
(6)	着工予定年月日	令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日		年 月 日
(7)	完成予定年月日	令和 〇〇年 〇×月 〇△日		年 月 日
(8)	使用開始予定年月日	令和 〇〇年 〇×月 〇△日		年 月 日
(9)	その他施設の装置及 び構造について参考と なるべき事項			

備考:構造、主要寸法及び能力の欄の記載については、詳細な図面を利用してその概要を明記すること。

下水の量及び水質

(mg/L (pH を除く))

排出口ごとの水量及び水質	排出口	下水の量	下水の水質										参考事項
			pH	亜鉛	溶解性鉄	シアン	クロム						
	下水-1	通常 9 m ³ /日	7	1.0	1.0	0.2	0.5						工程系
		最大 13 m ³ /日	5.8-8.6	<2	<5	<0.5	<1						工程系
	下水-2	通常 1 m ³ /日											生活系
		最大 1.5 m ³ /日											生活系
		通常 m ³ /日											
		最大 m ³ /日											
	総合	通常 10 m ³ /日	7	1.0	1.0	0.2	0.5						
		最大 14.5 m ³ /日	5.8-8.6	<2	<5	<0.5	<1						

備考: 下水の水質は、水質の基準が定められている事項について記載すること。

コピー

様式第9(第11条関係)

伊水下第〇〇〇号
令和〇年〇月〇日

受 理 書

〇〇株式会社
代表取締役社長
伊丹 太郎 様

伊丹市上下水道事業管理者
〇〇 〇〇

令和 〇年 〇月 〇日 次の届出書を受理しました。

届出の根拠	下水道法第12条の4
届出の内容	特定施設の構造等の変更
届出に係る 特定施設の種類	〇〇号 〇〇〇

備考

- 1 「届出の根拠」の欄は、「下水道法第12条の3第1項」又は「下水道法第12条の4」と記載すること。
- 2 「届出の内容」の欄は、「特定施設の設置」又は「特定施設の構造等の変更」と記載すること。
- 3 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

別図 2 特定施設の配置図

